



編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町  
大字金木字朝日山323  
電話 ☎ 2111 内線240

# 嘉瀬相撲チーム全国制覇

## 第六回全国選抜少年親善相撲大会



九月二十四日、東京都立川市諏訪神社境内練成館相撲場で行われた、第六回全国選抜少年親善相撲大会において、嘉瀬チームが見事団体戦優勝、日本一になった。また、個人戦において

も金木中学校の蒔田正信君が二位、金木南中学校の沢田明伸君が三位となり、この日はさながら金木デーであった。  
この大会は、全国各地から五十四チーム、四百五十

人が参加した大規模なもので、小学生が三年生から六年生まで各学年一人と、中学生が一人の五人が一チームになってきそわれたもので、我が嘉瀬チームは、三勝二敗という苦しい接戦をものにしたが日頃の練習の成果をいかんなく発揮して勝ち進み、午前九時から午後五時半までの長い一日を戦い、全国制覇をなしたげた。

凱旋報告のため役場にたち寄った選手達は、秋元助役に対し、「今年優勝したので来年優勝旗を返還するため大会に行くが、特別シードで出場するので来年もぜひ見ていてください」と決意を新たにし、来年にも期待をもたせた。

団体戦優勝メンバーは次のとおり。

中学生 (金木南中学校)  
沢田明伸、原田治、山中幸樹

小学生 (嘉瀬小学校)

- 三年 小松大也
- 四年 松川兼吾
- 五年 伊藤健治
- 六年 松川啓一、山中一成

### 主な内容

- 議会報告 ..... 2
- 金木病院31周年記念  
オリエンテーリングウォークラリー ..... 3
- 金木町内小学校水泳大会 ..... 4
- 学校部活動紹介 ..... 5
- 金木町敬老大会 ..... 6

- 町議会米国視察団が試食会 ..... 7
- 金木地区暴力追放  
推進協議会設立  
町消防団観閲式挙行 ..... 9
- 今月のがんばった顔たち ..... 10
- おしらせ ..... 11
- 金木病院カルテ ..... 12

### 人口と世帯

	9月末現在	前年同月比
男	6,451人	△ 96人
女	7,039人	△ 82人
計	13,490人	△ 178人
世帯数	3,897	

# 第百二十九回金木町議会 定例会報告

平成元年九月定例会は、九月八日開会され会期を十三日間と決め、昭和六十三年度一般会計決算認定など議案十件、報告四件を原案通り可決、会期を一日繰り上げ閉会しました。

農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定の件  
七、昭和六十三年度金木町水道事業会計決算認定の件  
八、昭和六十三年度金木町土地開発公社決算書提出の件  
九、平成元年度金木町土地開発公社事業計画書提出の件



▲提案理由を説明する町長

倉地区に焼却場を建設します。  
質問③ 臨時職員（現業）の正規採用について。  
答弁・町長 長期間仕事をしているからといって安易に受け入れず試験をもって採用する。  
質問④ ホームヘルパーの雇用安定について。  
答弁・町長 五人採用されており、一人当たり十人ほどを担当しているが、現在は支障はない。

吉崎正光議員  
質問① 国際交流関係について、ファイリピンに金木事務所があるというのは本当か。  
答弁・町長 訪問団の皆さんが見学したように、事務所は個人の住宅の一部で、御本人が自前で金木町との親善のために造ったものであり、町ではその経費を一切出していない。  
質問② 金木川の改修についてメドはあるのか。  
答弁・町長 警察署寄りに新しい川を掘り移して、旧河川敷を道路、公園、駐車場に活用したい考えをもって、六十三年度から八回陳

情しているが、御周知の如く小田川の改修が終わり次第金木川の改修にとりかかるといふ回答を得ている。  
質問③ 国際化に即応した教育上の構想はあるのか。  
答弁・教育長 公民館で英会話教室を開催しており、それを推進していきたい。  
質問④ 神田橋開通後の交通体系（一方通行）について。  
答弁・町長 新しい神田橋から真すぐにバイパスを赤坂まで通したい。一方通行に対しては、特段考えはない。  
質問⑤ 高齢化社会、長寿者への方策はあるか。  
答弁・町長 県下の九町村長が福祉では世界一の先進地である北欧の諸施設を視察することになっているのでジックリ勉強したい。  
質問⑥ 誘致企業だけでなく、地元企業の発展のための施策、構想はないのか。  
答弁・町長 既存の誘致企業では女子従業員が足りない状況であり、男子型企業は誘致したいが、女子型企業の進出申し込みに対しては断っている。

議案  
一、平成元年度金木町一般会計補正予算（第五号）の件  
二、平成元年度金木町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第一号）の件  
三、昭和六十三年度金木町一般会計歳入歳出決算認定の件  
四、昭和六十三年度金木町国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算認定の件  
五、昭和六十三年度金木町老人保健特別会計歳入歳出決算認定の件  
六、昭和六十三年度金木町

報告  
一、先決処分した事項の報告及び承認を求める件  
平成元年度金木町一般会計補正予算（第二号）  
二、先決処分した事項の報告及び承認を求める件  
平成元年度金木町一般会計補正予算（第三号）  
三、先決処分した事項の報告及び承認を求める件  
財産の取得の件  
四、先決処分した事項の報告及び承認を求める件  
平成元年度金木町一般会計補正予算（第四号）

## 平成元年度予算

企業立地工場新築工事費 4,500万円他  
1億49万8千円を追加!

# 総額 34億5,147万円

一般質問事項について、各議員の質問要旨並びに答弁の抜粋を次に掲げます。  
なお、昭和六十三年度金木町一般会計歳入歳出決算の詳細については、金木だより十一月号に掲載いたします。

中村政徳議員  
質問① 減反後の農業経営について。  
答弁・町長 全国的な問題であり、これから関心をもつて対処したい。

質問② 嘉瀬ゴミ捨て場の早期解消と焼却場の早期建設について。  
答弁・町長 来年度から川

質問② 警察署寄りに新しい川を掘り移して、旧河川敷を道路、公園、駐車場に活用したい考えをもって、六十三年度から八回陳

情しているが、御周知の如く小田川の改修が終わり次第金木川の改修にとりかかるといふ回答を得ている。  
質問③ 国際化に即応した教育上の構想はあるのか。  
答弁・教育長 公民館で英会話教室を開催しており、それを推進していきたい。  
質問④ 神田橋開通後の交通体系（一方通行）について。  
答弁・町長 新しい神田橋から真すぐにバイパスを赤坂まで通したい。一方通行に対しては、特段考えはない。  
質問⑤ 高齢化社会、長寿者への方策はあるか。  
答弁・町長 県下の九町村長が福祉では世界一の先進地である北欧の諸施設を視察することになっているのでジックリ勉強したい。  
質問⑥ 誘致企業だけでなく、地元企業の発展のための施策、構想はないのか。  
答弁・町長 既存の誘致企業では女子従業員が足りない状況であり、男子型企業は誘致したいが、女子型企業の進出申し込みに対しては断っている。

沢田 茂議員

質問① 民生児童委員の候補者の選任方法についてどのようにしているのか。

答弁・町長 民生児童委員の選任については、十数名の推薦委員が人格・識見豊かな方々を選任している。

質問② アメリカ西部農業視察に係る議員の旅費(費用弁償)の支給は正当なものであるか。

答弁・町長 議会が満場で認めたものであるから、正当と考える。

質問③ 国際交流助成金の支払い及び、予算科目として十九節負担金補助及び交付金は適切か。

答弁・町長 適切か否かは皆で正当と認めれば、それでよいと考える。

質問④ 嘉瀬スキー場整備費の内訳について説明していただきたい。

答弁・町長 重機借上げ料

七百七十八万円、人夫賃五十四万円、原材料二十三万円、電気配線照明等五十万円、リフト新設六百四十八万円、総額一千五百万円余りです。

質問⑤ 転作の拡大にともない、自主流通米対策について。

答弁・産業課長 転作面積の減少が重要課題であり、そのためには自主流通米の拡大を計らねばならないが今それに対応する方向に向かっています。

質問⑥ ばんえい競馬事業について。

答弁・町長 国の補助事業で、県道から直接橋をかけて財産区の出へる道路を建設できないものか、対処している。完成すればばんえい競馬だけでなく、その道路を使って山の活用は

質問⑦ 地方自治法第百十七条除斥についてどう考えるか。

答弁・町長 親や妻、子供などの名義で、議員が合法的に公共の仕事をする事は日本中で行われているが、法律の改正を望んでいます。

## 金木病院 31周年記念

オリエンテーリング ウォークラリー開催

公立金木病院(三上俊郎院長)では三十一周年記念行事として十月三日、職員百人ほどが参加してオリエンテーリングウォークラリーを芦野公園遊歩道を使って行った。

当日はヤマセが多少強かったものの、ぬけるような秋空が広がった絶好の運動日和。ウォークラリーには十人が一チームを組んで十チームが参加。演芸場前広場から賽の川原芦野霊園下の東屋までの約2kmの遊歩道を往復、途中五ヶ所のチェックポイントを通過しながら一時間半にわたって軽い汗を流した。

## 第四回 町民俳句大会

作品募集

これまでに、沢山の俳人を生んだ金木町に再び俳句の町を造ろうとここに第四回町民俳句大会(投句による)を催すことになりました。御投稿をお待ちいたします。

宿題

「当季雑詠」三句

投稿締切

平成元年十月三十一日

(火)消印有効

応募資格及び部門

一部：一般

二部：小学生、中学生、高校生

金木町居住者及び勤務者

又は在学者

投句先

応募は官製はがきとし

住所・氏名・俳号・部門別を明記

金木町芦野町

阿部巽風宛

賞 一位より十位まで

選者

一戸耕雨、田村千子、

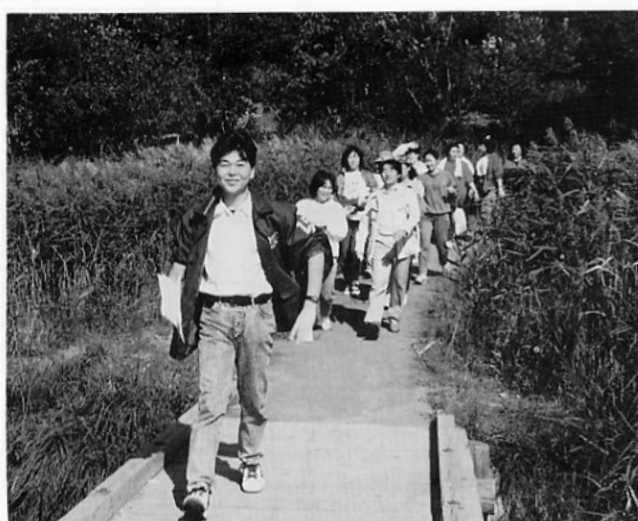
平井機炎、沢田一歩、

長内紳骨、須崎まさとし、松川青雅

主催 金木俳句会

後援 金木町 金木町教育委員会

ら医療行政まで幅広い話題を論じていた。



▲元気な参加者たち

# 元気町のトビウオ達

## 金木町内小学校水泳大会

初秋の匂いがただようようになった九月五日、芦野公園内金木海洋センターにおいて、第十三回金木町内小学校水泳大会が各小学校からの代表四年生から六年生までが集まり開催されました。

この大会は、金木町校外指導連絡協議会の主催で行われたもので、競技に先立ち原田恵喜協議会長（嘉瀬小学校長）が「みなさんが日ごろ精一杯努力した成果を発揮して頑張ってください」とあいさつのあと、金木小学校六年の新岡朋恵さ



▶選手宣誓する  
新岡朋恵さん

んが「私達は日ごらの成果を十分に出し切るよう頑張ります」と選手宣誓し、競技に入った。

競技では、学年男女選手別に各種目で二十五mから五十mを泳ぎきり見物に来ていた父母からもヤンヤの声援がとびかいその泳ぎのうまさ・速さに、いまさながら驚いていた。

各種目の結果は次の通り。

- ▼四年男子25 m自由型  
一位：棟方広樹（嘉瀬）  
22秒62
- ▼四年女子25 m自由型  
一位：沢田 恵（嘉瀬）  
23秒49
- ▼五年男子25 m自由型  
一位：白川勝也（金木）  
19秒12
- ▼五年女子25 m自由型  
一位：鳴海美香（嘉瀬）  
19秒68
- ▼六年男子25 m自由型  
一位：小松正也（嘉瀬）  
20秒10
- ▼六年女子25 m自由型  
一位：新岡朋恵（金木）  
20秒10



▲緊張の瞬間

- 一位：金本幸子（金木）  
19秒12
- ▼四年男子25 m平泳ぎ  
一位：三上淳之（金木）  
42秒04
- ▼四年女子25 m平泳ぎ  
一位：浅利恵子（川倉）  
36秒01
- ▼五年男子25 m平泳ぎ  
一位：奈良岳薫（喜良市）  
30秒50
- ▼五年女子25 m平泳ぎ  
一位：木村文映（嘉瀬）  
30秒50
- ▼六年男子25 m平泳ぎ  
一位：山中誠也（嘉瀬）  
33秒38
- ▼六年女子25 m平泳ぎ  
一位：黒川千恵（嘉瀬）  
25秒96
- ▼四年男子25 m背泳ぎ  
一位：成田静哉（川倉）  
40秒74
- ▼四年女子25 m背泳ぎ  
一位：葛西真澄（金木）  
30秒39

- ▼五年女子25 m背泳ぎ  
一位：津島聡美（金木）  
26秒29
- ▼六年男子25 m背泳ぎ  
一位：山中一成（嘉瀬）  
26秒87
- ▼六年女子25 m背泳ぎ  
一位：加藤梨香（喜良市）  
22秒35
- ▼四年女子50 m自由型  
一位：七戸由香（金木）  
48秒43
- ▼五年男子50 m自由型  
一位：沢田和孝（金木）  
58秒69
- ▼五年女子50 m自由型  
一位：今ひとみ（嘉瀬）  
50秒39
- ▼六年男子50 m自由型  
一位：津島教道（金木）  
45秒03
- ▼六年女子50 m自由型  
一位：新岡朋恵（金木）  
40秒31
- ▼六年男子50 m平泳ぎ  
一位：小野泰弘（金木）  
1分04秒78
- ▼四年女子50 m平泳ぎ  
一位：須崎郁美（嘉瀬）  
1分12秒45
- ▼五年女子50 m平泳ぎ  
一位：長利早知（嘉瀬）  
1分14秒20

- ▼六年女子50 m平泳ぎ  
一位：杉山圭子（金木）  
51秒31（大会新記録）
- ▼五年女子50 m背泳ぎ  
一位：飯塚陽子（金木）  
1分12秒03
- ▼男子学年別リレ－  
一位：金木小学校チーム  
1分21秒82
- ▼女子学年別リレ－  
一位：金木小学校チーム  
1分19秒79

## 新財産区議員 決まる

八月二十七日に行われた嘉瀬財産区議会議員選挙および喜良市財産区議会議員選挙の選挙会において、次の方々が当選されました。

- 嘉瀬財産区
- ・ 鳴海 彦一・津田 秀七
  - ・ 木下 常由・今 喜代治
  - ・ 木下 留藏・澤田 繁市
  - ・ 伊藤 権雄・鈴木 正則
- 喜良市財産区
- ・ 西村 晃一・岡田 武久
  - ・ 岡田専九郎・今 勝廣
  - ・ 古川 政信・佐藤 政一
  - ・ 岡田 満弘・三上 義規
  - ・ 桑田 茂・今 友藏

学校部活動紹介④

嘉瀬小学校  
相撲部



▲嘉瀬小相撲部

ぼく達嘉瀬小学校の相撲部は、全員で九人います。そのうち六年生は、ぼくと山中一成君、五年生は伊藤君、山中治樹君、鳴海幸美

君です。

ぼく達をいつも午後六時ごろから八時半ごろまで、三年生の平川真司君のお父さんが教えてくれます。時々、金木南中学校の人にも教えてもらうこともありま

す。その成果が実って、人数が少いにもかかわらず、団体戦では、金木桜祭り大会、中里の大会、木造の旭富士杯、それから東京で行われた全国少年相撲立川大会の四つの大会で優勝することができました。

その他にも準優勝二回、三位二回、四位一回と今年は、とてもいい成績を残せました。中でも、一番思い出に残ったのは、東京で行われた、全国少年相撲立川大会でした。この大会では先ばいの協力を得て優勝することができました。

小学生最後の大会で優勝できたので、とてもいい思い出となりました。

来年も、みんなで協力し優勝をめざしてがんばってほしいと思います。

相撲部主将  
六年 松川啓一

「鼓童」  
金木公演  
感動の嵐



▲ノルバチさばき

秋が徐々に深まりゆく秋分の日の九月二十三日、農業者トレーニンクセンターで、かなぎ芸術フェスティバル89「鼓童」の演奏会が、鼓童金木公演実行委員会の主催、町や商工会等の後援で開かれた。

秋が徐々に深まりゆく秋分の日の九月二十三日、農業者トレーニンクセンターで、かなぎ芸術フェスティバル89「鼓童」の演奏会が、鼓童金木公演実行委員会の主催、町や商工会等の後援で開かれた。

太鼓座「主催者より独立。「佐渡國鼓童」を結成し、太鼓を中心とした伝統楽器の演奏により、国際的に活躍し、注目を集めている集団で、そのみずみずしく迫力に満ちた演奏は、佐渡ヶ島での共同生活を通して鍛えられた肉體、磨かれたイマジネーションから生まれたものであり、彼らは今、時代や民俗の違いを越えて「日本の音」の現代的普遍性を世界に伝えている。

当日会場には、五百人ほどの聴衆が詰め掛け、日本古来の和太鼓の身体を打たれるような響きに場内がどよめき、日本人に生まれてよかつたと思う瞬間でもあり、至極のバチのサエに心踊った一夜であった。演奏会終了後も拍手が鳴りやまず、二回三回と鼓童のメンバーが舞台にあがるなどなかなか興奮がおさまらなかつた。

またこの日は、空気が澄みわたっていたせいにか二、三kmも離れたところでも太鼓の音が鳴り響くなど時ならぬ太鼓フィーバーの秋の夜長であった。

# 『健やかな老後を』

平成元年度

## 金木町敬老大会

「長年にわたり社会のため貢献された方々の長寿を祝し、これを顕彰するとともに、本大会を契機に明るく健やかな老後を築くことにつとめる誓いを新たにす

るものである。」ことを趣旨とする平成元年度の金木町敬老大会が九月十三日、中

央公民館に六十歳以上のお年寄り約六百人が出席して開かれた。

現在町には六十歳以上が二千八百十人、六十五歳以上が一千九百三十四人のお年寄りがおり、最高齢者は女性が、金木昭和町に住む浅木ゆちさん九十八歳、男



▲県顕彰状をうける 對馬い了さん (90才)

性が川倉湯の川の泉谷豊次郎さん九十五歳、また九十歳以上が三十六人にも上っています。

大会では大橋町長が「みなさんに私からお願いがあ

ります。それは金木町に住んでいて二つのことに頑張

って欲しいことです。一つは、楽しく長生きしてください。もう一つは、若い人たちが家族や隣近所と仲良く暮らしてください。本日はおめでとうございます。」とあいさつ。そのあと、県や町の顕彰状の贈呈が八十五歳以上を迎えた七十五人に一人ひとり手渡されたほか、出席者の孫やひ孫にあたるような嘉瀬小学校六年の黒川千恵さん達四人の日ごろの祖父母に対する思いをつづった作文の朗読があり、会場からは割れるような拍手が鳴りひびいていた。そして最後に来賓の方々の祝辞で長寿を祝福した。

式典のあとは、昼食をとりながらアトラクションがあり、謡曲や手踊りに身を乗り出しながら楽しんでいました。

### 作文 「私の おばあちゃん」

嘉瀬小学校六年 黒川千恵

私のおばあちゃんは今、山梨県に出かけに行っています。

おばあちゃんの名前はツルという名前です。ツルという名前のいい名前です。

私は、おばあちゃんにたまたま手紙を書きます。

するとおばあちゃんは、必ず手紙のへんじを書いて送ってくれます。

私が、

「ぶどうともが食べたいので送ってください。」と手紙に書いて送ると、必ず送ってくれるので、楽しく食べています。

おばあちゃんの書く字はつなげたような字でちょっと読みづらいいけれども私はおばあちゃんが読みやすいようになるべく字を大きくして書いています。おばあちゃんがひさし

りに山梨県から、帰ってくると思わずはじめに仏だんの前にすわって、せんこうを立てておがみます。

それから荷物をかたづけると、近くの家にあいさつに行きます。

あいさつから帰ってきてても、家の仕事をします。

たとえばろうそく立てにろうそくがとけてかたまつたのをとってきれいにしたり、仏だんのところにかざつてある花をかえたり、草とりなどをします。

それにおばあちゃんは、私の弟のまあちゃんが、

「おばあちゃんトランプやろう。」

という仕事をはやくすませて、まあちゃんの相手をしてくれま

す。それに、おばあちゃんがいると、夜お母さんが用事で出かけることになって、お父さんが仕事でおそい時間など、とつてもたすかりま

す。山梨県の仕事だけでもつかれてしまっているのに、家に帰ってきてでも仕事を

するおばあちゃんは、とっても働き者だと思います。

私はそんなおばあちゃん大好きです。

いつまでもいつまでも長生きしてもらいたいと思います。



▲作文朗読する黒川千恵さん

# 町議会米国視察団が試食会

## 「ひまわり」「びざるあじろ」

九月二十八日、町議会アメリカ視察団の一行が、中央公民館で視察報告をかねてアメリカ産米の試食会を開いた。

沢田茂議員を団長とする一行八人は、議会研修を目的に、アメリカカリフォルニア州ロス・アンジェルスの北北西約二百kmのペーカ



ースフィールドにあるホステレリ氏が所有する個人農場を見学。水稲の作付面積や播種、品種、気候、収量(十a当たり九百五kg)、政府売り渡し価格(六十kg当たり一千二百六十六円)〜一千三百六十二円)、生産費用(十a当たり一万四千六百五十五円)、政府補助金(十a当たり一万九百九十二円)などを中心に農業事情を細かく視察研修してきた。

また、視察後に当地で販売されている「国宝米(玄米)」「ニューローズ」「白菊」「菊」「ポタン」「錦」「エバンス」「大和光」「カリフォルニアパーベスト(長粒種)」の九種類を購入し、今回の試食会となった。

試食会には農業関係者ら約五十人が出席。席上、沢田団長がアメリカと日本との農業の経営内容について比較報告したあと、「つがるおとめ」(金木産)を含めた炊きたての十種類の試食に移り、品種ごとに色、つや、味、を比較検討していた。出席者の評判は、やはり「つがるおとめ」が一番という感想であった。

## 生涯スポーツ推進事業④ 少年卓球教室 勤労青少年テニス教室

九月六日(水)から九月二十八日(木)まで計八回にわたり、金木小学校体育館と嘉瀬小学校体育館を会場に少年卓球教室が行われました。

ラケットを握ったことがなかったり、もう少し卓球がうまくなりたい少年を対象にはじまったこの教室は遊びの要素を多分に含んだスポーツとあって五十名の参加者があり、一生懸命小さな白球の打ち方を学んでいました。また小学生以下の特別参加もあり、最年少の角田つぐみちゃん三歳(昭和町)も「卓球はおもしろいネ」と皆と一緒に汗をながして



▲教室の練習風景

いました。

指導にあたった卓球協会(代表・米谷哲)のメンバーは、やはり基礎が大切、小さいときからみっちり基本技能を身につけ、全国レベルの選手が生まれてほしいと話していました。

また六月二十九日(木)から九月七日(木)まで毎週木曜日の夜、農業者トレーニングセンターにおいて勤労青少年テニス教室が行われました。

参加者が二十二名に対して室内コートは一面しかなく、練習方法に相当苦勞しましたが、皆せまいながらもびのびとボールを追っていました。

テニスは最近、ファミリースポーツとして人気が高まりつつあり、この教室によって我が町でもテニス人口が増えることを期待し、おおいに生活の一部としてのテニスを楽しんで欲しいと思います。



▲宣言文を読みあげる岡田京子さん

# 暴力を追放しよう

## 金木地区 暴力追放推進 協議会設立

「金木地区住民の創意を  
 結集し、暴力団追放活動を  
 強力かつ永続的に推進する  
 ことにより、暴力団を根絶  
 し、もって地域住民の生活  
 の安全と秩序の保持及び地  
 域社会の健全な発展に寄与  
 する」ことを基本目標に、  
 金木町、中里町、市浦村、  
 小泊村の二町二村にまたが  
 る金木地区暴力追放推進協  
 議会の設立総会が十月五日  
 中央公民館で開かれた。

設立総会には各界から百  
 十人ほどが集まり、席上発  
 起人を代表して金木地区防  
 犯協会長である大橋町長が  
 「桜祭りなどでは暴力団の  
 出店を締めだしているが、  
 今後も、暴力の根絶、暴力  
 の追放に向けて、意識の高  
 揚をはかるう。」とあいさつ。  
 白取金木警察署長が全国と  
 県内の暴力団の現況を説明  
 し、協力を求めた。

続いて議題に入り、各地  
 区の八十余りの加盟団体や  
 会則、大橋町長の会長就任  
 などを決め、金木地区防犯  
 婦人部長の岡田京子さんが  
 「暴力団の不法行為に対  
 しては、地域住民一人一人  
 が毅然たる態度で臨むと共

に、地域住民総ぐるみの暴  
 力追放運動を展開し、私達  
 の郷土から暴力追放するた  
 め、全力をあげて取り組ん  
 でいくことを宣言する。」  
 と暴力追放宣言文を読みあ  
 げ締めくくった。

役員は次の通り。

▼会長 金木町長 ▼副会  
 長 中里町長、市浦村長、  
 小泊村長 ▼理事 金木町  
 議会議長、中里町議会議長、  
 市浦村議会議長、小泊村議  
 会議長、金木町商工会会長、  
 中里町商工会会長、市浦村  
 商工会会長、小泊村商工会  
 会長、金木地区交通安全協  
 会会長、金木地区防犯指導  
 隊総隊長、金木町料飲喫茶  
 業組合組合長、青森県猟友  
 会金木支部支部長、青森県  
 猟友会中里支部支部長 ▼  
 監事 金木地区金融機関防  
 犯協力会会長、金木地区少  
 年補導協力員連絡協議会会  
 長 ▼顧問 金木警察署長



## 金木昭和町子供会

### 老人クラブ招き なごやかに運動会

九月二十四日、金木東部  
 地区コミュニティセンター  
 前広場で昭和町子供会が町  
 内の老人クラブ十数名を招  
 待し、なごやかに運動会を  
 開催しました。

当日は晴天の中、子供会  
 員三十三人、幼児五人の参  
 加と育成会員十数名でラジ  
 オ体操をはじめとし、九種  
 目にすがすがしい汗を流し  
 ていました。

なかでもお昼前に行われ  
 た子供組対老人クラブ十育  
 成会組の綱引きには力が入  
 り、二回の勝負はいずれも  
 子供組の圧勝となり、子供  
 達の力強さに文字どおり、  
 頼もしさを感じられた一日  
 であった。



▲なごやかな運動会風景



# 雨にもまけず防火に願いを こめてどうどうの行進

平成元年度

## 金木町消防団観閲式挙行

金木町消防団（加藤卓爾団長以下二百四十三名）の平成元年度観閲式が九月七日、団員百七十五人、消防車兩十二台が参加、出動して中央公民館などで行われた。

また、分列行進に参加予定であった金木幼稚園幼年消防クラブが雨のため行進ができなかったため、急遽鼓笛の演奏を披露してくださり、緊張のなかにも和やかな一日であった。

表彰受賞者は次のとおり。優良団員表彰受賞者

この日はあいにく雨が降りしきる中での観閲となったが、午前九時から斜陽館前の道路で団員達がずぶぬれになりながらも堂々の分列行進が続き、大橋町長らの観閲をうけた。金木消防署前では、嘉瀬婦人防火クラブによる消火訓練や豪快な一斉放水などを繰り広げた。

その後会場を中央公民館に移し、大橋町長が、「町民の生命と財産を守るためにこれからも頑張ってください」と励ますとともに加藤団長が一般消防功労者らを表彰した。

- |              |      |      |
|--------------|------|------|
| 本 団          | 班長   | 藤田 勉 |
| 第一分団         | 班長   | 中川満男 |
| 第一分団         | 団員   | 浅田正一 |
| 第二分団         | 団員   | 泉谷佳司 |
| 第三分団         | 班長   | 前田竹彦 |
| 第四分団         | 団員   | 平川由一 |
| 第五分団         | 団員   | 鎌田善光 |
| 第六分団         | 部長   | 桑田重雄 |
| 現場功労団員表彰受賞者  |      |      |
| 第一分団         | 団員   | 中村 呈 |
| 第一分団         | 団員   | 大橋 徹 |
| 第五分団         | 第三部  |      |
| 一般消防功労者表彰受賞者 |      |      |
| 中柏木          | 成田つる |      |
| 中柏木          | 原田ツヨ |      |
| 中柏木          | 黒川ミネ |      |



▲豪快な放水風景



▲行進する嘉瀬婦人防火クラブ

# 川倉小児童が 交通安全の呼びかけ

秋の全国交通安全運動最終日の九月三十日、川倉小学校（横岡英二校長）の生徒達が金木警察署の協力を得て、川倉湯の川地区の国道で手作りのマスコット人形をドライバーに配り、交通安全を呼びかけました。

この日呼びかけを行ったのは五・六年生のJRC委員会和児童会の役員十五人です。警察官が車を止めると、十五人が代わる代わる車にかけより「交通安全お願いします」と大きな声で呼びかけ、手渡していた。



▲マスコットを手わたす児童

# 🌀 今月のがんばった顔たち 🌀

第5回北郡小学校  
陸上競技記録会  
男子100m 第1位



青山 潤君 (金小)

第29回西北五小学校  
陸上選手権  
男子200m 第1位



鳴海勝義君 (喜小)

第2回金木地区  
防犯少年剣道大会  
個人1・2年の部 優勝



一戸俊哉君 (金小)

第2回金木地区  
防犯少年剣道大会  
個人5・6年の部 優勝



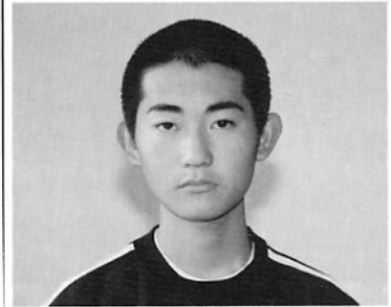
鈴木 覚君 (嘉小)

第5回北郡小学校  
陸上競技記録会  
女子ボール投げ 第1位



白川 薫さん (川小)

第28回北五地区  
秋季中学総体  
陸上男子3,000m 第1位



原田一好君 (南中)

第4回北五  
親善相撲大会  
4年の部 優勝



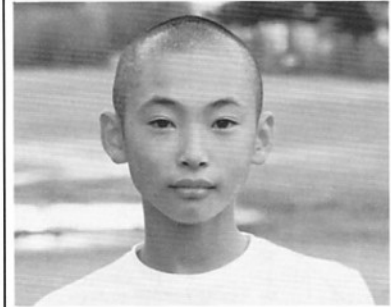
木田隆紀君 (喜小)

第28回北五地区  
秋季中学総体  
軟式庭球男子団体 優勝



金木南中チーム

第5回北郡小学校  
陸上競技記録会  
男子1,500m 第1位



工藤晃大君 (川小)

# お知らせ

## 戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留中、死亡された方の遺族の皆様へ

戦後、強制抑留され、本邦に帰還された方々等に対しましては、平和祈念事業特別基金等に関する法律に基づき慰労品の贈呈を行っているところでありますが、この度、新たに、戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留中に死亡された方（帰還途上に死亡された方も含まず。）の御遺族で、平成元年9月1日において日本国籍を有する方にも内閣総理大臣名の慰労品（書状・銀杯）を贈呈することとなりました。

慰労品の贈呈は、請求に基づいて行うこととしておりますので、請求される方は、平和祈念事業特別基金から請求書類を受取り、必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。

なお、請求書類は役場民生課にも置いてあります。

請求期限は、平成5年3月31日までです。

請求書類の送付先及び問い合わせ先

〒112 東京都文京区大塚5-3-13

平和祈念事業特別基金

（総理府管）業務第2課

☎ 03-945-4703

☎ 03-945-4707

または、役場民生課

☎ 53-2111（内線218）

## 県税事務所からの お知らせ 農業用免税軽油

平成2年に使用する免税証の交付申請書を次により受付いたします。

場 所

五所川原市栄町10

青森県五所川原合同庁舎1階相談室

日 時

平成元年11月13日

午前9時から午後3時まで

申請用紙

県税事務所、農業協同組合及び軽油販売店にあります。

\*農協、販売店に申請書の提出を依頼される方は申請書の受付日前に各農協、販売店へ

詳しくは五所川原県税事務所問税課

電話 34-2111

内線 207、208

## 国 税 だ よ り

◎マイホームを取得したときの税金  
マイホームを取得することは多くの方の夢ですが、この夢を実現するときには、資金計画や設計などとともに、税金について知っておくことも大切です。

《登録免許税……………国税》  
不動産を取得して、所有権の登記をするときにかかる税金です。

取得した不動産の価額（固定資産税評価額）に税率を掛けて税額を算出し、登記申請の際に納付することになっています。

《不動産取得税……………地方税》  
不動産を取得したときにかかる税金で、マイホームの場合は取得した価額（固定資産税評価額）に3%を掛けて税額を算出します。

《所得税の住宅取得等特別控除》  
住宅ローンなどを使用してマイホームを新築したり増築等して一定の要件に該当する場合には、入居した時から5年間、住宅取得等特別控除として、各年最高20万円を所得税額から控除することができます。

詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

## ご存知ですか 建設業関係の皆さん

建設業を営む方々、及び建設現場で働く皆さん、国が作った「建設業退職金共済制度」をご存じですか。この制度は、昭和39年に中小企業退職金共済法により作られた制度です。

この制度の特色は、一般の退職金のように労働者が事業所をやめた時支払われる退職金でなく、建設業という一つの業種の中で働く限り、事業所に雇用された期間全部を通算して退職金を支払うという、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

退職金は、国の制度ですから、確実、安全であり、極めて有利な利回りで計算されています。

現在、全国で12万の事業主、173万人の労働者がこの制度に加入し、退職金の積立が行われ、すでに49万人の労働者が退職金を受け取り、その額は1,158億円を越えております。

この制度について詳しいことは、下記にお問い合わせください。

記

建退共青森支部

〒030 青森市安方町2-9-13

青森県建設会館内

☎ 0177-22-7611～2

## 今月の納税 町県民税 第3期

## 御存知ですか 医薬品副作用 被害救済制度

医薬品は、人の健康の保持増進に欠かせないものですが、その使用に当たって万全の注意を払ってもなお副作用の発生を防止できない場合があります。

医薬品を適正に使用したにもかかわらず副作用による健康被害（入院を必要とする程度の疾病又は障害、死亡）が発生した場合に、医療費、医療手当、障害年金、障害児養育年金、遺族年金、遺族一時金、葬祭料の諸給付を行い、これにより被害者の救済を図ろうとするのが、この救済制度です。

制度の仕組みを解説したパンフレット及び請求用紙を無料でお送りします。

医薬品副作用被害救済

・研究振興基金

総務部企画課相談係

〒170

東京都豊島区東池袋3-1-1

サンシャイン60 26階

☎ 03-988-2101（代表）

## 恩給欠格者の 皆 様 へ

この度、いわゆる恩給欠格者の方のうち、外地等に勤務した経験を有し、加算年を含めた在職年が3年以上で、請求時において日本国籍を有する方には書状（内閣総理大臣名）を、更に、70歳以上の方には高齢者の順から銀杯を贈呈することとなりました。

書状および銀杯の贈呈は、請求に基づいて行うこととしておりますので、請求される方は、平和祈念事業特別基金から請求書類を受取り、必要な書類を添えて

「平和祈念事業特別基金」

あて直接送付してください。

なお、請求書類は役場民生課にも置いてあります。

請求書類の受付は、平成元年9月1日から行っています。

（注）次の方々は、この事業の対象になりません。

イ 恩給法でいう旧軍人軍属であって、年金たる恩給又は旧軍人軍属としての在職に關連する年金たる給付を受ける権利を有する方

ロ 恩給欠格者の御遺族及び戦後、ソ連又はモンゴルの地域に強制抑留され日本に帰還された方

ハ 戦傷病者戦没者遺族等援護法上の軍属「雇員、傭人、工員等」及び準軍属の方

請求書類の送付先及び問い合わせ先

〒112 東京都文京区大塚5-3-13

平和祈念事業特別基金

（総理府所管）業務第1課

☎ 03-945-4704

☎ 03-945-4722

または、役場民生課

☎ 53-2111（内線218）

# 金木病院カルテ ④7

## 『人間ドックについて』

公立金木病院 唐牛 忍  
外科 医 長

今年五月から当院で始められた人間ドックは予想外に受診者が多く、その反響に我々関係者一同驚いてるところです。そこで九月末までの全申込者と実際に入院しドックを受けられた方々について簡単にまとめましたので御報告致します。

これまでの申込者総数は六十二名で、年齢は三十六才から七十三才にわたり平均五十四・五才でした。男性四十名に対し女性は二十二名で男性が二倍となっており、職業別では農業を営んでおられる方が十五名、無職の方が十五名で、商業または自営業をされている方がそれぞれ七名で、以下会社社員や団体職員などの他

各種の職種にわたっており、五十才半ば以上の方がほとんどで、悠々自適の生活の中で健康にも強い関心をお持ちであることが伺われます。また町別では金木町の五十一名に対し中里町は十一名と思つたより受診者が少なく、今少し啓蒙が足りないと考えられました。また九月末までに実際にドックを受けられた三十九名について検討してみました。受診動機については何らかの症状がある方が七名、健康状態を知りたいという方が二十一名となっており、その他十一名、特に症状がなくともドックを受けている方が多いことが判ります。精密検査を希望する部位は胃腸系が十五名、心臓・血圧などが七名、呼吸器系が四名、糖尿病が二名などとなっており、胃腸系が断然多いという結果でした。

受診結果は胃腸や肝臓に何らかの異常が見られた人が三十名もあり、治療や精密検査の要否にかかわらずかなり高率であることが知られました。我々のドック

は胃の検査が内視鏡であるためこのような高い率であったとも考えられます。その他心疾患・高血圧などが七名、呼吸器疾患が五名などとなっておりました。

以上これまでの申込者・受診者についてまとめてみました。人間ドックは病気の早期発見につながるばかりでなく、日常生活の注意などを細かく指導してくれる点でも有意義なものと思えます。どうぞ当院の窓口にお出になり、気軽に御相談してください。

### 戸籍の窓

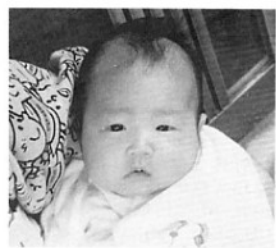
九月届出

#### おめでどう

今 真夢(官) 嘉瀬  
白川智佳子(昭雄) 金木  
鈴木 智也(豊) 金木  
澤田 知里(典孝) 嘉瀬  
おしあわせに

(三浦 敬二(正次)五所川原  
神島けい子(岩夫) 嘉瀬  
鳴海 新一(正) 嘉瀬  
工藤えりか(繁男) 木造町

### はじめまして



まなむ 真夢ちゃん

8月25日生まれ  
体重 3,150g  
嘉瀬 冷水  
今 官さんの長男

ちか子 智佳子ちゃん

8月26日生まれ  
体重 3,580g  
金木 沢部  
白川昭雄さんの2女

### はじめまして



まさひろ 真大ちゃん

7月24日生まれ  
体重 2,850g  
金木 田町  
工藤智己さんの長男

みお 美緒ちゃん

7月31日生まれ  
体重 2,690g  
金木 旭ヶ丘団地  
角田 隆さんの長女

おくやみ

齊藤 司(義雄) 嘉瀬  
工藤由賀子(彌一郎) 藤枝  
白瀬 孝弘(孝友) 金木  
生田 真弓(小市) 小泊村  
大橋 清一(貢) 喜良市  
米谷美由紀(みほ子) 板柳町  
前田 久(芳信) 神原  
今 真理子(敏夫) 中里町  
濱谷 正安(良二) 弘前市  
阿部 芳子(一芳) 金木  
今 宏隆(義則) 喜良市  
渋谷ゆかり(昌一) 木造町  
神 昭久(昭之助) 金木  
佐々木優子(睦雄) 中里町

おわび

金木だより九月号「はじめまして」の写真が左右反対になっていました。ここに訂正してお詫言いたします。

齊藤 繁雄(74才) 嘉瀬  
寺山 一(80才) 喜良市  
工藤 賢治(78才) 嘉瀬  
中谷 孫一(67才) 川倉  
宮崎 勝視(70才) 喜良市  
土岐 志よ(94才) 川倉  
太田 昌二(67才) 金木  
葛西 きよ(81才) 喜良市  
津島圓次郎(61才) 金木  
中村 盛吉(82才) 金木  
沢田 行光(25才) 喜良市